

令和8年度

京都大学大学院エネルギー科学研究科
エネルギー応用科学専攻
修士課程特別選抜
学生募集要項

京 都 大 学 大 学 院

エネルギー科学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL 075-753-9212

E-mail energykyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

目 次

I. 募集専攻・募集人員・募集分野	1
II. 出願資格	1
III. 出願書類等	2
IV. 出願手続	3
V. 入学者選抜方法、日程及び合格発表	3
VI. 受験票	4
VII. 入学手続	4
VIII. 入学料及び授業料	4
IX. 注意事項	4
X. 受験要領	4

○ 出願書類(様式)

○ エネルギー科学研究科 分野及び研究内容説明 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

○ 京都大学構内マップ

(京都大学 Web サイト : <https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r-y>)

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程である。本特別選抜は、令和8年3月末をもって下記出願資格記載の各号のいずれかに該当する見込みの者であって、本学エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者であり、学業成績が優秀で、下記エネルギー応用科学専攻募集分野一覧に所属する教員と事前に十分面談を重ね、受入推薦書を交付された者を対象に、提出された書類・受入推薦書および本研究科で実施する口頭試問により選抜を行う。事前コンタクトにおいては、指導予定教員が志望者の希望する学習・研究内容と、指導予定教員の研究活動との整合性の有無を判断する。さらに、修士課程入学後の学習・研究活動を円滑に進めるため、志願者と指導予定教員のディスカッションを通じて研究計画を出願前に明確化する。

I. 募集専攻・募集人員・募集分野

エネルギー応用科学 専攻 6名

募集分野・分野記号

エネルギー応用基礎学分野（0-1）、プロセスエネルギー学分野（0-2）、
プロセス熱化学分野（0-4）、機能エネルギー変換分野（0-8）、
エネルギー材料物理分野（0-9）、光量子エネルギー学分野（0-10）
※志望できるのは一つの分野に限られる。

II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、あるいは令和8年3月末をもって該当する見込みの者

1. 大学を卒業した者（注1）
2. 学校教育法第104条の第7項の規定により学士の学位を取得した者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
8. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

注1：学校教育法第83条に規定する日本国内の大学を卒業した者

注2：出願資格3、4、5、6、7、8により出願する者は、提出する書類等について令和7年4月30日（水）までに、エネルギー科学研究科事務室へ必ず問い合わせること。

留意事項

1. 外国の大学を卒業または卒業見込みの志願者は、指導を希望する教員とコンタクトを取る前に必ずアドミッション支援室（Admissions Assistance Office, AA0）でAA0申請手続きを行うこと。詳細は以下サイトから確認できる。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aa0>

2. 京都大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「京都大学における安全保障輸出管理に関する規程」を定めて、外国人留学生の受入に際し、安全保障輸出管理を行っており、規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられないことや希望する研究に制限がかかることがある。詳細は以下サイトから確認できる。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/export>

3. 京都大学大学院エネルギー科学研究科における社会・環境科学専攻修士課程学内特別選抜および基礎科学専攻修士課程特別選抜との併願は認めない。

Ⅲ. 出願書類等

1. 入学願書	所定の用紙
2. 成績証明書	在籍する大学が作成した最新のものを提出すること。
3. 志望説明書	これまでの学修・研究の経過、志望動機、入学後の抱負などをA4判2枚以下にまとめたもの（様式随意）
4. 受入推薦書	エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻の志望する指導教員が、添付の様式(所定の用紙)に従って作成し、厳封したもの。
5. 在留カードのコピー	両面のコピーを提出すること。（外国人留学生のみ）
6. 入学検定料（※）	所定の用紙(国費留学生は不要) 入学検定料 30,000円 振込期間 令和7年5月23日（金）～5月29日（木） （振込方法） ① 「京都大学EX決済サービス」から必要事項を入力し、入学検定料を支払うこと。 京都大学EX決済サービス： https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/ens/ ② 「検定料支払いおよび申込内容の確認」画面から「収納証明書」を印刷し、出願書類と合わせて提出すること。 ※京都大学総長が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除または返還することがある。対象となる災害及び要件については、京都大学ホームページ（「入学検定料の免除について」 https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/fees-exemption ）を参照すること。詳しくは、令和7年5月16日（金）までにエネルギー科学研究科教務掛へ問い合わせること
7. 受験票送付用封筒	所定の封筒 受験票を受け取る居所の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、320円切手をはる。

8. 連絡受信用シール	所定の用紙 「合格通知等送付用」には令和7年7月の、「入学手続書類送付用」には令和8年2月末の連絡先：郵便番号、住所、氏名を明記のこと。住所変更があった場合は、速やかに届け出ること。
-------------	--

※ いかなる場合においても入学検定料の払い戻しには応じない。

募集要項の請求

募集要項及び出願書類を郵送で請求する場合は、510円切手を貼付した返信用封筒(角2サイズ)に住所・氏名・郵便番号を明記したものを同封のうえ、「エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻修士課程特別選抜学生募集要項請求」と朱書し、出願書類等提出(送付)先に請求すること。

Ⅳ. 出願手続

1. 出願者は、出願書類等を下記の出願書類等提出(送付)先に提出又は郵送すること。
2. 郵送による場合は、封筒の表に「エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻修士課程特別選抜入試願書」と朱書し、必ず書留便とすること。

【出願書類受理期間】

持参の場合：令和7年5月29日(木) 午前9時から午後5時まで。

郵送の場合：必ず書留郵便とし、令和7年5月29日(木) 午後5時までに必着のこと。

ただし、令和7年5月26日(月)以前の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理する。

【出願書類等提出先】

持参の場合：エネルギー科学研究科事務室(総合研究8号館1階)に持参すること。

郵送の場合：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院エネルギー科学研究科
TEL 075-753-9212 (直通)

Ⅴ. 入学者選抜方法、日程及び合格発表

入学者の選抜は、出願書類の内容及び口頭試問の成績の総合的評価により行う。

口頭試問は、次の日程によりエネルギー科学研究科において行う。

専攻	月日	6月19日(木)	
		時 間	試験科目
エネルギー応用科学専攻		13:00~15:00	口頭試問

注意事項掲示日：試験室及び受験に関する注意事項は、受験票と同時に送付するとともに、エネルギー科学研究科事務室前(総合研究8号館1階)に掲示する。

合格発表日

令和7年7月3日(木) 午後3時

エネルギー科学研究科掲示板に掲示するとともに、本研究科HP(<http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/>)に掲載する。併せて、合格者には「合格通知書」を郵送する(電話等による問い合わせには応じない)。

Ⅵ. 受験票

受験票は提出された所定の封筒により出願後1週間程度で郵送する。

Ⅶ. 入学手続

合格者の入学手続の詳細については、令和8年2月末に郵送により通知する。なお、入学までに必ず卒業証明書を提出すること。

Ⅷ. 入学料及び授業料

入 学 料 282,000円（予定）【国費留学生は不要】

授 業 料 年額 535,800円（予定）【国費留学生は不要】

※入学時に改定されることがある。

※在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用される。

Ⅸ. 注意事項

1. 障害等があつて、受験にあたり特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち電話等で申し出ること。
2. 出願手続後は、いかなる事情があつても出願書類記載事項の書き換えはできない。
3. 出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金制度等、③入学者の受入準備の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱うものとする。

X. 受験要領

試験方法の詳細は、以下のとおりである。受験者は、本要領に従い受験に臨むこと。

1. 口頭試問

当専攻において学修・研究を進めるために必要な適性について評価する。

2. その他

出願時までに志望する指導教員の内諾を得て、当該教員の受入推薦書を提出すること。

◎募集分野一覧(志望できるのは一つの分野に限られる)

願書の志望分野の欄に分野記号を記入すること。

分野記号	研 究 分 野
0-1	エネルギー材料、結晶配向プロセス、エピタキシャル成長技術、超伝導線材、薄膜型リチウム電池、ワイドバンドギャップ半導体
0-2	薄膜作製プロセス、全固体電池、エネルギー材料・デバイス開発、テラヘルツ分光
0-4	熱化学、凝固・結晶成長、環境調和型プロセス、金属製錬・リサイクル、太陽電池、パワー半導体
0-8	量子ビーム科学、光物性、核セキュリティ技術、再生可能エネルギーシステム
0-9	ナノ材料、量子材料、物性工学、エネルギー機能材料、太陽エネルギー利用、熱・光工学
0-10	レーザー応用、ナノ材料、薄膜、レーザー微細加工、水素エネルギー、分光計測